

佐世保重工業株式会社

NOx 3次規制を適用した

82,000DWT 型ばら積み貨物船の1番船 “SMIRNI”

[概要]

本船は佐世保重工業株式会社と株式会社名村造船所で共同開発した 82,000DWT ばら積み貨物船の1番船であり、佐世保造船所にて2020年8月に引き渡し完了した。

1. 当社にて建造した78,000DWT型のばら積み貨物と比較して、全長が4m長く、載荷重量が約4,000トン増加している。また、中型ばら積み貨物船の中では最も一般的な、7 Cargo Hold/7 Cargo Hatchの汎用性の高い船である。
2. 3大ドライカーゴである穀物、石炭、鉱石を運搬できる。
3. 名村造船所開発の省エネデバイス『Namura flow Control Fin (NCF)』、『フィン付き舵 (Rudder Fin)』と最新型の高効率プロペラを採用し、推進性能の向上を図ると共に、主機関に電子制御タイプ(MAN B&W 6S60ME-C8.5 with EGRBP)を採用し、排気ガスの排出量削減、燃料消費率の低減、性能向上を図っている。
4. 本船は従来のパナマ運河及び2016年に開通した新パナマ運河を通行可能な要目(最大船幅、喫水等)や通行に必要な装備要件を満たし、効率的な海上輸送が可能であり、環境性能・安全性能・操作性の自由度向上を図っている。
5. バラスト水管理条約で要求されるバラスト水処理装置を装備している。また香港国際条約(通称シップリサイクル条約、未発効)で要求される、船舶に存在する有害物質の概算量とその場所を記載した一覧表を備えることで、船級協会(NK)のIHM(Inventory of Hazardous Materials)ノーテーションを取得している。
6. 主機にEGR(Exhaust Gas Recirculation)、発電機にSCR(Selective Catalytic Reduction)を搭載しており、MARPOL条約附属書VIで規定されているNOx 3次規制に対応し環境に配慮している。



本船写真

[主要目]

船主：SEAPANTHER MARINE SA 殿

全長：228.9 m

総トン数：44,487

主機関：MAN B&W 6S60ME-C8.5 with EGRBP

船級：日本海事協会

型幅：32.26 m

載荷重量：81,834 t

竣工：2020年8月27日

船籍：マーシャル諸島

夏期満載喫水(型)：14.50 m

定員：25名